

# 出場指令! 119

佐井消防分署  
☎38-2266



## ◎佐井村保育所◎ 鬼は～そと! 福は～うち!

2月3日(月)、佐井村保育所で、防火豆まきが行われました。分署からも職員が出向し、防火に対する意識の向上・理解を深めました。

児童からは「絶対に火遊びはしません」と約束してもらい楽しい時間を過ごしました。

佐井村保育所のみなさん、火遊びは絶対にしてはいけません。約束を守らないと鬼がきますよ～。



## ◎天災は忘れた頃に…◎

1995年(平成7年)1月17日5時46分、淡路島北部の北淡町野島断層を震源とするマグニチュード7.3の地震が発生しました。この地震は内陸で発生した直下型地震で神戸市や淡路島の東北部の北淡町などで震度7を観測しました。この地震によって死者6,434人、行方不明者3人、負傷者43,792人が犠牲になりました。また、死者の約8割は家・家具が倒壊したことによる窒息・圧死でした。

そして、あの震災から3月11日で3年が経ちます。2011年(平成23年)3月11日、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の巨大地震が発生しました。この地震により宮城県栗原市で震度7、宮城県・福島県・茨城県・栃木県で震度6強など広い範囲で強い揺れがありました。また、太平洋沿岸を中心に高い津波が襲い、特に東北地方から関東地方の太平洋沿岸では大きな被害となりました。この地震と津波によって死者15,857人、行方不明者3,057人、負傷者6,029人が犠牲になり、中でも9割以上の方が津波で亡くなりました。

これらの事からもわかるとおり、いつ発生するかわからない災害に備え、家族内で避難場所を確認するなど防災対策について話し合うのはどうでしょうか。また、万が一に備え『非常持出袋』を用意しましょう。用意されている方は、もう一度中身を確認しましょう。また、用意されていない方は、各家庭の家族構成などを考え、大きさや重さに注意し準備しましょう。

せっかく準備しても災害発生時に気が動転して持ち出すのを忘れては意味がありません。家族内において日常的にどこに置いておくのかを決めておくことが重要です。

### 《用意するもの》 ※チェックシート付

飲料水(1人あたり1日3ℓが目安)	非常食	医薬品(常備薬など)
衣類(着替え、タオル、防寒具など)	乾電池	携帯ラジオ
ろうそくやライター、ホッカイロなど	懐中電灯	筆記用具
貴重品(保険証や免許証など)	洗面用具	十円硬貨(公衆電話用)
サバイバルグッズ(笛、コンパス、ナイフ、ビニールシートなど)		

※幼児のいる家庭では、上記の他に紙おむつや粉ミルクなども必要になると思います。上記だけでなく自分達にあった『非常持出袋』を作ってみてはどうですか。



## 消 防 Q & A

Q. 佐井消防分署にある消防車両の中で一番多くの水を積載している車はどれでしょう。

1. 水槽車      2. タンク車      3. ポンプ車

答えは来月号をご覧ください。

※ヒント 毎年、春の火災予防運動の記事内でいつも掲載している車両ですよ。